

「論点整理（案）に係る議論のポイント」
に対するコメント

2008/08/15
委員 中山 隆
（海外建設協会）

前回は、都合がつかなく欠席致しました。議論が、佳境に入った中での欠席お許し下さい。今後は、最大限都合を付けるように致します。

以下に、コメント致しますので、宜しくお願いします。

前回の委員会について（ポイントを読んだ感想）

各委員から活発な意見が出て、問題点が出てきたと思います。特にモニタリングでは、積極的なアイデアも出され委員各位の真剣さが伝わりました。

「８．意思決定」について

コントラクターとして興味のある無償について、議論が成されています。新 JICA の成立後は、プロジェクト無償の実施に関する権限は外務省から、JICA へ移行すると聞いておりますが、プロジェクトの採択は外務省が従来通り行うと聞いており、E/N までの JICA の調査、審査結果の活用が重要と考えております。

「９．緊急時の措置」について

フランスの災害復旧は、環境省が担当しております。災害は、自然環境と社会環境の一部が異常な天然現象により、破壊されることだと思います。それを元に戻すのは、基本的には環境を元に戻すこととなります。しかし、戻し方に種類あり大きなダム、バイパスを新規に建設する場合は、新たに環境に対して影響を及ぼすことがあり、当然慎重に環境アセスメントの手続きに従うべきです。

結論として、原形に復旧する場合で、住民移転を伴わないような災害復旧工事は緊急避難として環境アセスメントの手続きを省略するケースもあると思います。